

## 平成 27 年度臨床教育看護師育成プログラム

### 【臨床教育看護師とは】

看護の質向上のために、看護師と看護学生に教育的にかかわる臨床の看護教育者である。

### I. 臨床教育看護師育成プログラムの目的

臨床教育看護師に期待する能力を強化する。

### II. 臨床教育看護師に期待する能力

1. 看護観・倫理観・専門的知識に基づいて的確に判断し、熟練した看護技術を提供する。
2. 教育的視点を持って看護師や看護学生とかかわる。
3. 看護実践を通して役割モデルを看護師や看護学生に示し、看護の魅力を伝える。

### III. 育成プログラム

臨床教育看護師に期待する能力を強化するために、二つの学習プログラムを設定する。

1. 自身の看護実践の質向上のために、臨床判断力を強化するためのプログラム
2. 部署全体の看護の質向上に向けて、部署の看護師の学びをサポートする力を強化するためのプログラム

1. 自身の看護実践の質向上のために、臨床判断力を強化するためのプログラム

到達目標	1. 自己の実践を分析し、人間観、健康観、環境観とともに看護観を概念化する。 2. 看護実践場面を振り返りながら、看護の意味や価値を見出し、次の看護実践につなげる方法を習得する。
------	--

到達目標 1 自己の実践を分析し、人間観、健康観、環境観、看護観の概念化する。		
単元	学習課題	学習内容並びに方法
第 1 回	実践における看護理論の活用について考える。	1. 講義：看護理論とは
第 2 回 ～ 第 6 回	事例をもとに、各自が看護の何を大切にしているかを、対話を通して分析する。	1. 個人ワーク／発表／対話 2. テーマ「看護実践においてわたしが大切にしていること」を記述し、各自の大切にしている部分を分析し、なぜ、大切にしているのか、それは看護実践においてどういう意味あるいは価値をもつのか、対話を通して、それぞれの認知フレームを変更していく。そのプロセスで、各自が、その大切にしている部分の根底にある、自身の人間観、健康観、環境観、看護観を見出し、それを概念化し、レポートを作成する。

到達目標 2 看護実践場面を振り返りながら、看護の意味や価値を見出し、次の看護実践につなげる方法を習得する。		
単元	学習課題	学習内容並びに方法
第 1 回	看護の質とは何かを検討する。	1. 講義：看護の質 2. 対話 テーマ「自部署における看護の質」について考える。
第 2 回	倫理的思考・批判的思考について理解する。	1. 講義：倫理的思考・批判的思考について
第 3 回 ～ 第 7 回	倫理的思考、批判的思考について、リフレクションによる事例検討を通して学ぶ。	1. 個人ワーク／発表／対話 倫理的問題のある事例を記述し、対話によって倫理的思考、批判的思考について理解を深める。
第 8 回 ～ 第 14 回	熟練した看護技術を提供するために、「経験から学ぶ」方法を学ぶ。	1. 講義：看護過程と看護診断 2. 個人ワーク／発表／対話 自身が検討したい看護実践の場面の事例を記述し、対話によって、実践の積み重ねの中から、経験が活かされたことを考える。また、自分にとって「一皮むけた経験」から理解を深める。
特別講義	看護の専門性について、看護技術から考える。	1. 看護学科教員による講義：看護の専門性と看護技術

2. 部署全体の看護の質向上に向けて、部署の看護師の学びをサポートする力を強化するためのプログラム

到達目標	<p>1. 成人の学びとは、成人の学びをサポートするとは何か、職場における看護師の学びのサポート体制とは何か理解する。</p> <p>2. 部署の看護師の学びをサポートするという視点で、自部署の質向上のための計画を立案する。</p>
------	--

到達目標 1: 成人の学びとは、成人の学びをサポートするとは何か、職場における看護師の学びのサポート体制とは何か、理解する。		
単元	学習課題	学習内容並びに方法
第1回 第2回	リフレクション・対話について理解する。	1. 講義: よりよい看護実践をサポートするために要請される「リフレクション」「対話」とは何か
第3回 ～ 第5回	成人教育・経験学習について理解する。 教育評価、評価について理解する。 対象者理解、対象者の立場に立ったサポートについて理解する。	1. 講義: 成人教育・経験学習・教育評価について 2. 個人ワーク／発表／対話 自身と他者(看護師)との関わりの中で「伝えたいことが伝わらなかった」と思う場面を、プロセスレコードに記述し、対話によって自分の傾向、対象者を理解すること、対象者の立場に沿ったサポートとは何か理解を深める。
特別講義	看護師養成教育の現状と課題、看護教育カリキュラムについて、看護継続教育の意義について理解する。	1. 看護学科教員による講義: 看護師養成教育の現状と課題、看護教育カリキュラムについて、看護継続教育の意義について

到達目標 2 部署の看護師の学びをサポートするという視点で、自部署の看護の質向上のための計画を立案する。		
単元	学習課題	学習内容並びに方法
第1回 ～ 第4回	自部署の看護の質向上という視点で、自部署の課題について他部署と比較検討する。	1. 院内留学前 課題の提示: 自部署の看護の質について考えるために、課題を明確にし、発表する→留学先の部署へ事前にその課題を提示する。 2. 院内留学(他部署で1日勤務をする) 3. 院内留学後 院内留学の課題についてまとめ、発表する。
第5回 ～ 第14回	部署の看護師の学びをサポートするという視点で、自部署の看護の質向上のための計画を立案する。	1. 個人ワーク／グループワーク 部署の看護師の学びをサポートする視点で、部署全体の看護の質向上のための計画を立案する。 2. 発表／対話 それぞれが立案した計画を、対話を通して洗練させる。